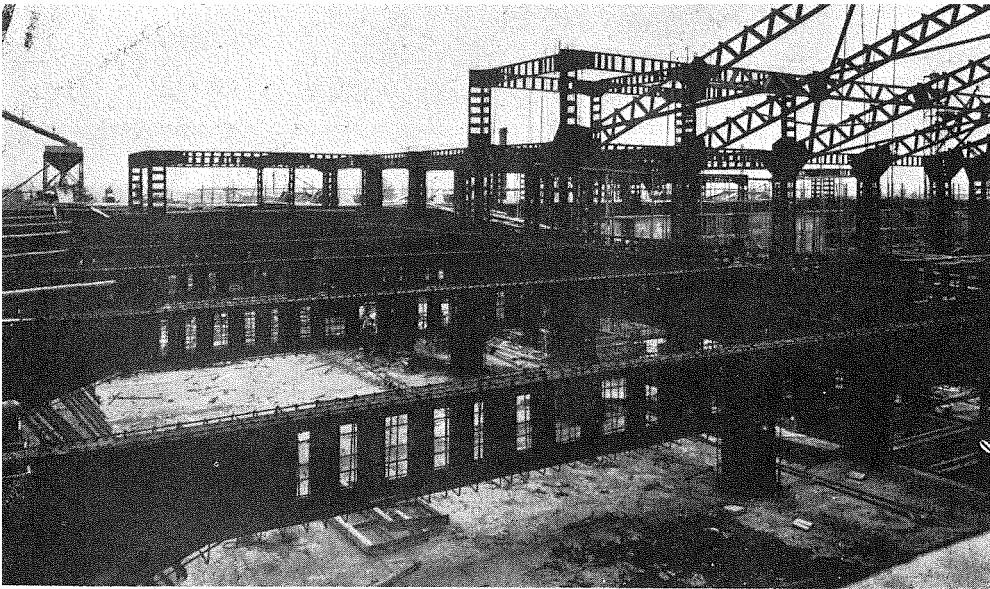


造幣局廳舎新築工事

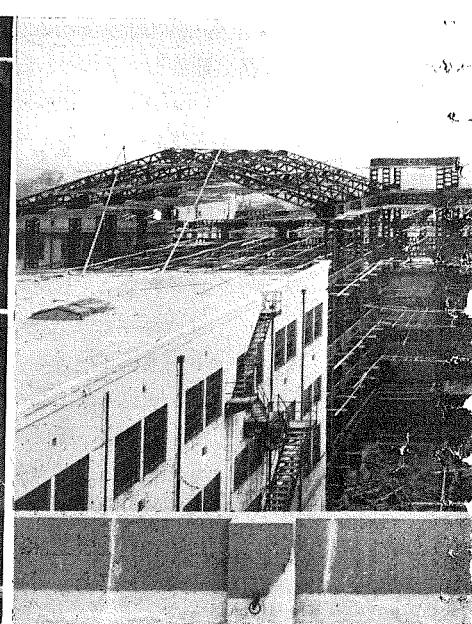
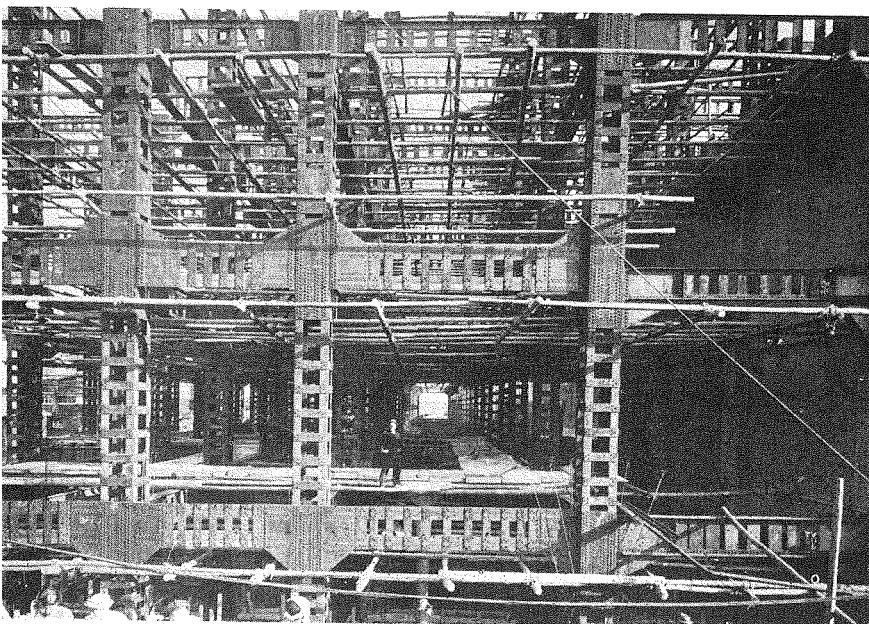
躍進日本の經濟界を動かす、いはゞ石炭の役目を持つ金、これなくしては戦争も建築も、發電所も、鐵道も出來ない金、小さく云へば一片のパンさえ求める事の出來ぬ金、その金をつくる造幣局廳舎の建築は大藏省營繕管財局の設計と大倉土木株式會社の施工により此程美事に竣工した。以下は其工事概要である。

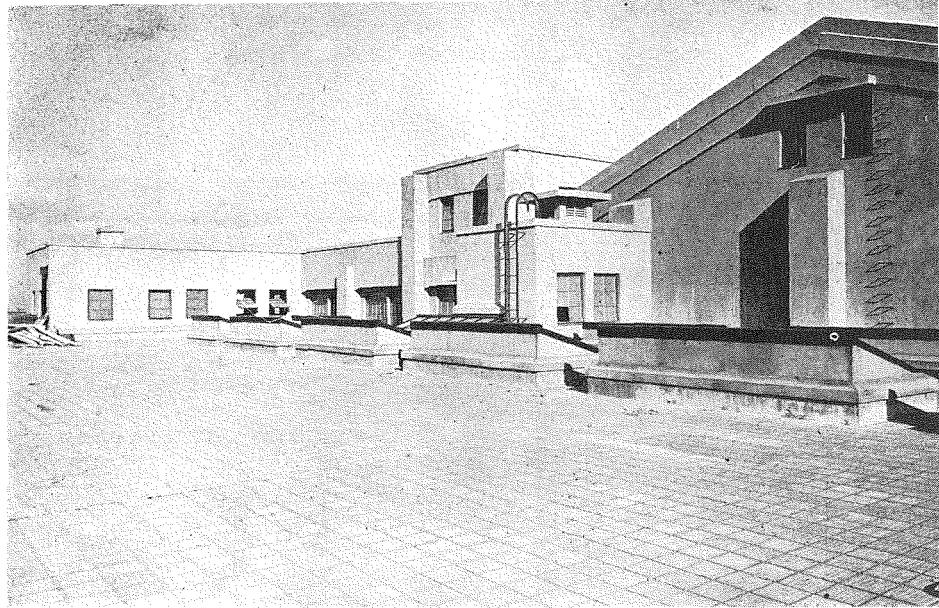
位 置	大阪市北區新川崎町	タ一塗、木造間仕切は様甲羽目板張、天井漆喰塗又はモルタル吹付。
建築面積	建坪948.524坪、延坪4,367.639坪、(地階1,187.754坪、1階948.524坪、2階745.638坪、3階1,092.06坪、4階870.644坪、屋階13.016坪)	焼却爐上家 鐵骨造とし屋根及四壁は波型石綿スレート、面積16,200平方米。
構 造	主體は基礎コンクリート杭打の上に鐵筋コンクリート基礎盤を設け、鐵骨鐵筋コンクリート造、仕切は主要部以外木造とし、地階及屋根階附3階建とす。	門 及 塀 門柱は鐵筋コンクリート人造石洗出し仕上、門扉は軟鋼製ペイント塗、塀は鐵筋コンクリート人造石洗出し仕上。
外部仕上	壁は人造石塗引搔き、中庭モルタル塗、腰部花崗石貼。屋根は防水層を施しセメントタイル敷、窓及出入口は鋼製建具を設く。	工 期 昭和12年5月起工、昭和13年3月竣工。
内部仕上	一般事務室床はリノリューム敷、一部金屬板敷、壁は大部分プラス	設計施工 設計大藏省營繕管財局、施工大倉土木株式會社、鐵骨松尾橋梁株式會社、金物岩住鐵工所、日本金具株式會社、基礎東洋コムプレツソル大阪出張所。



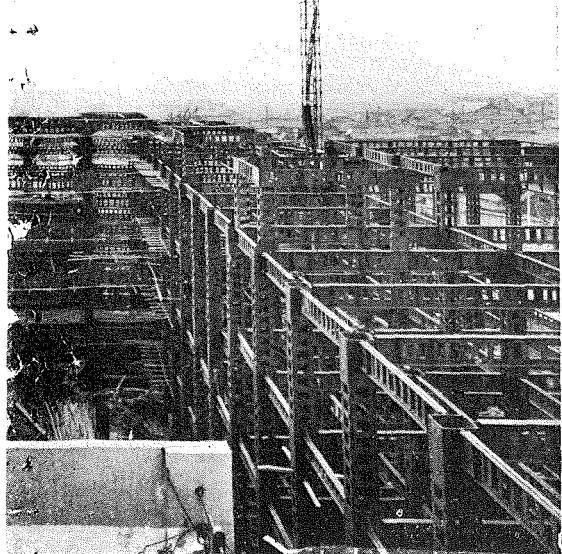
(3) 鋼骨を組
終つた屋階。

(5) 鋼骨組立状況。

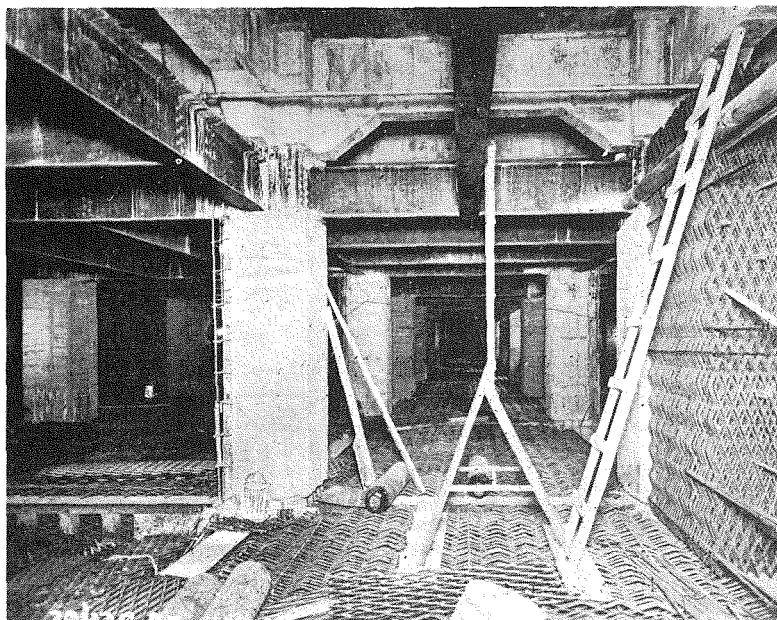




(4)竣工せる屋
階の一部。



(6)鐵骨組立完了。



(7)地下金庫室工事状況。